

追 加

企画県土警察常任委員会資料

(平成21年6月9日)

【 その他の報告事項 】

- 1 米子ーソウル便の利用状況及び利用促進対策について
【 観光政策課 】・・・ 1ページ

文 化 観 光 局

米子ーソウル便の利用状況及び利用促進対策について

平成21年6月9日
観光政策課

1 今年度の搭乗率及び予約状況

月	搭乗率	備考
4月	53.4% (前年同期63.8%)	確定値
5月	35.8% (前年同期62.7%)	確定値
6月	27.9% (前年同期66.0%)	6月4日現在
7月	29.0% (前年同期32.7%)	6月4日現在
8月	13.8% (前年同期16.7%)	6月4日現在

- ・5月の搭乗率30%台は、平成17年5月以来、就航後過去2番目の低水準。全国的にもアジアナ航空日韓線全20路線中、4月に続き2月連続で最下位の搭乗率を記録。
- ・新型インフルエンザの影響は、日本人・韓国人利用者ともに、特に20名以上の団体旅行が大きな影響を受けた。

2 搭乗率向上のための主な取組み

- (1) 5月18日に米子ーソウル国際定期便利用促進実行委員会と山陰国際観光協議会が統合し、新たに「山陰国際観光協議会」が創設され、山陰両県の官民連携によるイン・アウト両面からの利用促進体制を強化。
- (2) 6月1日に県庁内の「米子ーソウル便利用促進対策本部会議」を開催し、県庁を挙げての対策を協議し、以下の取組みについて決定。
 - ・職員による利用促進
 - ・関係団体、企業、市町村への働きかけ
 - ・広報の強化
- (3) 6月2日にアジアナ航空(株)日本地域本部を訪問し、県及び山陰国際観光協議会の取り組みを説明。
- (4) 6月4日に県庁内の主管課長会議を開催し、全庁を挙げての利用促進活動について要請。
- (5) 6月11日に山陰国際観光協議会(米子ソウル便利用促進委員会)を開催し、利用促進対策の強化について協議を行う予定。

3 アシアナ航空(株)山陰支店の取組み

- ・旅行会社への新規商品造成の働きかけ及び支援
- ・キャンセルされた方へ利用を再度働きかけ

4 旅行会社の取組み

- ・6月中旬～7月までの期間は各旅行会社において格安商品を造成
- ・上記商品の積極的利用を関係者に働きかけ